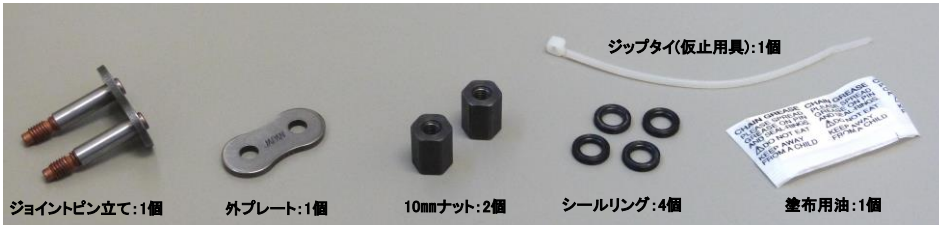


【SLJ同梱内容の種類】



【別途ご用意頂く道具】

- (1)カッター(ハサミ)
ジップタイ(仮止用具)切断用
- (2)スパナ(10mm)又は
メガネレンチ(10mm)
SLJピンリンクプレート圧入用
- (3)プライヤー(大きめ)
SLJピン不要部折り用

本取扱説明書を必ずご確認頂き作業頂けます様、お願い致します。

- ①同梱されているスクリージョイントの部品を確認願います。
- ②取付ける車両のメインスイッチをOFFにし、エンジンが作動しない状況にして下さい。
- ③車両を平坦な場所にてスタンドを立てて安定させ、リアホイールが回転する状態にして下さい。
- ④取外す(古い)チェーンをチェーン切断工具等を用い切断してください。

⑤切断した古いチェーンに新しいチェーンを取付ける際は同梱されているジップタイ(仮止用具)を使用し、取外す古いチェーンと取付ける新品のチェーンを仮止めし図の様に入替えて下さい。

注)スクリージョイントの取付け作業は、チェーンの連結部をリアスプロケットに噛ませた場所で行って下さい。

⑥最初に同封の塗布用油をジョイントピン立て、外プレート、シールリング(4個)に十分に塗布下さい。

⑦ジョイントピン立てのピン2本に同梱のシールリングを1個ずつ根本まではめて下さい。

⑧油を塗布し、シールをはめ込んだジョイントピン立てをチェーン連結部の両端ブシュに差し込んで下さい。完全にジョイントピン立てが差し込まれているか、ご確認下さい。

注)新品のチェーンはジョイントで連結する前に必要なリンク数にカットしておいてください。

⑨突き出たピン2本に残り2個のシールリングを1個ずつはめ込んで下さい。

⑩次に同梱の外プレートをピンのネジ側よりはめ込んで下さい。

注)外プレートは必ず刻印が外側に見えるようご注意ください。

⑪外プレートより突き出ているピン(2本)のネジ部にナットを1ヶ所ずつ指で廻らなくなるまで取付して下さい。

⑫スパナ(10mm)等を使用しナットを左右交互に60度ずつ締め、外プレートを圧入します。ナットが完全に廻らなくなるまで締めて下さい。(必ず手作業で行って下さい)

注)廻らなくなるまでとありますが、過大な力をかけ過ぎるとネジ部が破損しナットが取れなくなる可能性があります。

⑬締めこんだナットを戻し外プレートが完全に圧入されたかどうかを確認して下さい。

(図1) もし外プレートが完全に圧入されていない場合(図2)、再度⑫の作業を行って完全に圧入して下さい。

⑭外プレートが圧入された状態を再度確認後、ナットを(図3)の状態まで戻し、ナットをプライヤー等で掴み、突き出ているピン2本を折れば作業は完了です。

(注意)
 ※説明書内では写真が見えやすくする為、塗布用油が塗布されていない状態での写真を使用しています。実際の取付時には、必ず塗布用油を塗布し使用下さい。
 ※外プレートが完全に圧入されていないまま作業を完了した場合、重大な事故に繋がる可能性があります。必ず外プレートは完全に圧入下さい。
 ※ピンを折らずに使用した場合、車体に干渉する可能性があります。又、ピンを折った状態でも車輛によっては、車体に干渉する可能性がありますので取付け後、車体への干渉が無いことを充分にご確認下さい。
 ※スクリージョイント(SLJ)のジョイントピン立てのプレート及び外プレートは継手強度を高める為、チェーン本体より大きく設定されています。
 ※付属のナットは、袋ナット式になっており、外プレートが入りすぎない設計となっていますが、過大な力をかけすぎるとネジ部が破損しナットが取れなくなる可能性がありますのでご注意ください。

